

平成 25 年 4 月 1 日

各 位

木津の文化財と緑を守る会  
会 長 岩 井 照 芳

## 4・5月の行事案内

拝啓 陽春の候皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、総会の時期になりましたが、当会は昭和 53 年（1978）5 月 3 日に設立準備委員会を立ち上げ、8 月 13 日に正式に発足した団体で、今年 36 年目を迎えます。

設立の切っ掛けは「泉津の跡」である上津遺跡の全面保存を掲げ保存運動に立ち上がりましたが、結果は木津町が宅造地の一部を買い上げ、その場所に石碑を建立して上津遺跡の存在をアピールしたもので終わりました。そこまでできれば良いという意見もありましたが、当初目標から見れば程遠いものでありました。

なぜ、我々の運動が十分実らなかったのかを反省した時、守る会の勉強不足で上津遺跡の価値さえ、専門家に聞いて始めて知るとい知識の無さが、町民や行政に対して十分な価値説明をしきれなかったのではないかという結論になりました。

その反省から 4 つの「テーマ」を決め、毎週土曜日の夜テーマごとに役場会議室で勉強会を開き、3～4 年ぐらいは全く休まず凄いい意気込みで地域史研究を続けました。

そんな時、役場の広報担当者からその成果を『広報きづ』に発表しませんかと掲載依頼があり、「みんなで知ろう郷土の文化」として昭和 54 年 1 月～昭和 59 年 3 月まで『広報きづ』に掲載しました。

こうした勉強会は 35 年経過した今でも「木津町史史料篇を読む集い」等で続いており、木津地域の古代から近代の遺跡や地域史について、専門の研究者に尋ねなくても我々独自で遺跡の価値判断ができるように努力しております。今後も研鑽を積みその成果を文化財の保存と保護に役立てたいと願っております。

前回の案内状にも書きましたが、昭和 45 年の京都府遺跡調査で間違った遺跡名の命名がなされたため、「木津城跡」でない城山に「木津城址」と遺跡名が付けられ、現在までボタンの掛け違いが続いてきました。その名称を引き継ぎ、今回仮称であるが「木津城址公園」となり、将来正式に「木津城址公園」と命名されれば、正しい城名のことでの混乱するとの懸念があつて、3 月 25 日河井規子市長に「(仮称)木津城址公園の名称についての要望書」を提出致しました。市はどのように判断されるか分かりませんが、市のシンボルとなる城跡の名称は歴史的にも大事であり、大切にしなければならないと思います。

木津城址公園の城跡を木津城の詰め(山城)に当てる人がいますが、当たらないと思います。理由を書けば長くなりますので省略しますが、詰め(山城)の解釈からして合わない。また、城の構造や防御施設、城域全体地形及び古代から中世の道(木津を通る奈良

街道は二つあった）との関係。小さすぎる城の範囲。いずれも木津城の詰めの城（山城）としては不適當だと思えます。また、城山の名称は確定しませんが、上野（之）山と二つの史料に出てきますので、おそらく上野（之）山と言われていたのでしょう。

鹿背山城の案内看板は 7 年前に設置しましたが、棒杭は腐食したため今年新たに建て替え、3月29日設置を終了致しました。

今年度の鹿背山城講座（講演会 見学会 鹿背山城の整備）は全て終了致しました。

『平成 25 年度総会』の日程が 5 月 5 日（日）と一部の方に言いましたが、記念講演会の講師の都合で **5 月 6 日（月・祝）に変更しました**。記念講演会は全国的にみても 24 年度の発掘調査で一番話題性があった「聚楽第の発掘調査」です。是非ご参加下さい。

鹿背山城と多聞山城及び龍王山城間との「のろし」事業を行う件、及び「鹿背山城模型展示」の件ともども、本年度も**プロジェクトチームをつくります**ので、ご参加下頂ける方は第 1 回の会議に参加下さい。

#### ホームページのお知らせ

木津の文化財と緑を守る会のホームページは更新を早くしておりますので、是非一度ホームページを開いて下さい。

#### 会費納入のお願い

今年度の会費 1,500 円を総会時又は各事業開催時にご持参下さるか、銀行振り込みをお願い致します。南都銀行 木津支店 普通 0218104

木津の文化財と緑を守る会 代表 岩井照芳  
記

4 月 13 日（土） 第 45 回 『木津乗合船を読む会』

講師 石川 真弘 先生（大阪樟蔭女子大学名誉教授）

場所等 山城郷土資料館 3 階 13 時 30 分～16 時 30 分

参加費 200 円（問い合わせ先：山城郷土資料館 86 - 5199）

4 月 13 日（土） 第 176 回 『鹿背山城何でも城う（知ろう）会』（城の整備）

場所時間 西念寺 9 時～15 時頃

服装 作業する服装 弁当水筒持参

4 月 14 日（日） 第 1 回 『鹿背山城プロジェクトチーム会議』

場所 庁舎北別館 1 階会議室

- 時 間 **14時30分～17時**
- 4月28日(日) 第177回 『鹿背山城何でも城う(知ろう)会』 (城の整備)  
 場所時間 西念寺 9時～15時頃  
 服 装 作業する服装 弁当水筒持参
- 5月4日(土) 第126回 『木津町史史料篇を読む集い』  
 講 師 田中 淳一郎 先生(山城郷土資料館資料課長)  
 時 間 19時30分～21時30分頃  
 場 所 庁舎北別館 2階会議室  
 その他 参加費 300円 町史史料篇 をお持ちの方はご持参下さい。
- 5月6日(月祝) 第36回 『木津の文化財と緑を守る会 総会』  
 会 務 24年度:事業報告 決算報告 25年度:事業案 予算案  
 時 間 13時30分～15時  
 場 所 庁舎北別館 1階会議室 (会費をご持参下さい)  
 記念講演会  
 演 題 「聚楽第の発掘調査」 出てきた聚楽第の石垣  
 講 師 岩 松 保 先生〔(公財)京都府埋蔵文化財調査研究センター〕  
 時 間 15時～16時30分
- 5月11日(土) 第178回 『鹿背山城何でも城う(知ろう)会』 (城の整備)  
 場所時間 西念寺 9時～15時頃  
 服 装 作業する服装 弁当水筒持参
- 5月12日(日) 第2回 『鹿背山城プロジェクトチーム会議』  
 場 所 北別館  
 時 間 13時30分～17時
- 5月25日(土) 第46回 『木津乗合船を読む会』  
 講 師 石川 真弘 先生(大阪樟蔭女子大学名誉教授)  
 場所等 山城郷土資料館3階 13時30分～16時30分  
 参加費 200円 (問い合わせ先:山城郷土資料館 86-5199)
- 5月26日(日) 第179回 『鹿背山城何でも城う(知ろう)会』 (城の整備)  
 場所時間 西念寺 9時～15時頃  
 服 装 作業する服装 弁当水筒持参